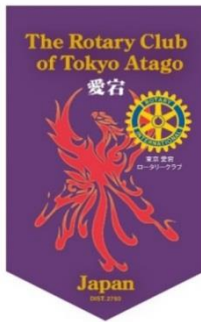


No. 9 2013/11/26



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
 副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
 副会長 波多野まみ
 例会場 東京アメリカンクラブ
 例会日 毎週火曜日 8:00~

WEEKLY REPORT 2013~2014

~四つのテスト~
 1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
 言行はこれに照らしてから行うべし

■本日の卓話
シスコシステムズ合同会社
代表執行役員 平井康文 様
 テーマ
「インターネット時代の組織経営」

■ 11月12日 (火) 会長挨拶
 会長 尾関 勇

本日は、勉強になる例会にしたいと思い、ロータリー財団より、東京麻布ロータリークラブ所属、片岡婦美江様にお越しいただきました。先日ロータリー財団の補助金部門に出向が決まった佐藤幹事が、3年間、市ありとパイプ役として頑張っていたきたい。また、本日片岡さんから学び、お金のことに関して知識を得ていただきたいと思います。

去る、11月5日の夜~PBG、パシフィックベイスングループに、私と石渡副会長、そして後半は佐藤幹事が行って参りました。ガバナー公式訪問、こちらに同行。東京からの人数は多くなかったが、学ぶところが大変多いものとなりました。パシフィックベイスンはパシフィックの集まりという意味で。実はパラオも、サイパンもグアムもミクロネシア諸島も、全部、国が違うということをはっきり認識しておりませんでしたが、全部にカスタムと簡単なイミグレーションがありました。それぞれのクラブの規模は私たちと変わりがありますが、やっていることは10倍ぐらいの規模で、大変勉強になりました。ガバナーがいらっしゃるということで、曜日を変更し、しっかりとしたプレゼンテーション、それをされていたのが印象的でした。そしてお金を上手に集めるシステムがございました。

また、以前東京西RCとシスタークラブだったということ、ジェネレーションが同じということで、サイパンからシスタークラブの提携はどうかと、そして2月の地区大会にいらっしゃるので、その時に食事をしようという約束もして参りました。シスタークラブの件は、前向きに検討していきたいと思えます。ぜひみなさん色々なところに出かけ、ロータリーの非常に深い、また広くやられていることを愛宕に持ち帰ってきていただきたい。でなければ、我々はまだまだ知識が全く足りません。私自身、来年の会長エレクトの研修を受けるまでに、より多くの知識を入れていかなければならないと思う次第でございます。

今年いっぱいのが予定がWeeklyに掲載してありますので、皆が出席できるように誘ってあげてください。年末に向かってパワーを上げて、全力で行っていきましょう。

■前回の卓話
国際ロータリー2750地区
2013~2014年度
ロータリー財団委員会 委員
片岡 婦美江 様
(東京麻布RC)
「世界でよいことをしよう！」

本日はまず、ロータリーのことからお話していきます。1905年ロータリーが誕生しました。ポール・ハリスが提唱し、誕生。4人で作り、当時37歳で立ち上げました。瞬間にアメリカに広がったロータリークラブ、その2年後1907年、初めてシカゴRCが社会奉仕活動を行いました。



片岡 婦美江様 (ロータリー財団委員会 委員)

その、アメリカにいくつもできたクラブを連合として、ユニットにしたのが1910年でした。1917年、いよいよロータリー財団が誕生いたしました。財団を提唱したのは、アーチ・C・クラン。ロータリー財団は、結局大きいお金を集めるので、貴金にしようという発想があり、ロータリー財団の構成員は全てのロータリアン。ほとんどイコールですが、お金の基金を作るというところで、組織的には別にしようという結果が今の形。そして、その中で、全米に広がったロータリーがアジアに飛火、初めてがマニラのクラブでした。

世界に広がったため、国際ロータリーという名称ができたのが1922年でした。1924年にロータリーのマークができましたが、これは、最初の4人でできたクラブが、メンバーの会社を持ち回りで例会を行っており、持ち回りが車の車輪みたい、ということで車輪のマークになったと言われています。

1928年、完全に財団が基金を持ち、国際ロータリーから正式に独立しました。

1947年、財団初のプログラム、国際親善奨学金、子供たちに勉強をしてもらう制度。今年、未来のゆめ制度になりましたが、昨年までずっと使われていました。緒方貞子さんが日本初めての奨学生。山崎直子さんも使用しており、お金がなく留学をあきらめていたが、この制度を使用し、アメリカに留学したことで、宇宙飛行士を目指すきっかけとなった。やはり、人生が変わるくらいいい経験をしたと皆さんおっしゃいます。国際親善奨学生は、昨年度で終わり、地区で割と自由な形になりました。そして、国際ロータリー2750地区グローバル奨学制度が今年からできました。それによって、派遣されている子が年間4人います。来年派遣するのは、10月末で締め切ったのですが、24人の応募がありました。

1957年、ポールハリス・フェローの提唱。寄付をたくさんすると、バッジがもらえる制度。皆さんが毎年する寄付は積み立てられるので、\$100で自動的にフェローの資格が与えられることとなります。

1979年、フィリピン600人の子供たちにポリオの予防接種を行う。ポリオプラスのプラスは、ポリオと他の伝染病のこと。1982年125か国→2013年3か国。日本は1988年になくなりました。常年在している3か国は、治安の悪い国で、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア。みんな、アメリカの手先と思われるため、行き渡らないそうです。インドは

2年前にくなりましたが、撲滅は相当なものだったそうです。まず、ワクチンの必要のあるインドの子供たちが、日本の人口とさほど変わらない、1億7千万人いたそうです。5歳以下。最初、ロータリーがインド政府にポリオの撲滅をしないか声をかけに行ったところ、無理だと断られたそうです。それを押して政府とかかわりなく、6年行ったそうです。それで初めてインド政府も認め、撲滅に至った。3年間発生しなくなり、初めて撲滅と言えるのですが、来年の3月が、そのポリオ撲滅宣言になります。そういう活動もしています。

1987年、初の女性ロータリアンが誕生しました。誕生させたクラブが国際ロータリーから破門のような形を受け、最高裁までいき、認められたそうです。アメリカでこれですので、日本のお堅いクラブがあるのも納得です。

1999年、平和フェローというシステムがあり、ICUの中に平和フェローセンター(世界で6つのうちの一つ)を作っています。世界中の子供たちが平和を学びに来る場所です。

■11月19日(火) 12:30~14:30
山の手東11グループ合同例会

山の手東11グループの、約340人のロータリアンが集まり、その中で愛宕RCメンバーご挨拶の時間を頂きました。尾関会長が壇上に上がり、メンバーを一人一人ご紹介。今後、メイクアップに来られる方も増えると思います。



卓話の様子

2013年今年、ロータリー財団依頼のゆめ計画が開始されました。これは、財団が2017年で創立100年。100年も経つと現実との差があるため、運用仕組みを見直し、その結果補助金や奨学制度等が地区に委譲されたものです。補助金の額も非常に増えました。この新しい制度を勉強してください。新しい補助金モデルの導入として、「ロータリー財団資金管理委員会」が誕生。地区にある程度権限が委譲された分、きちんと資金を管理しなさいというオーダーによって登場しました。地区と財団の間で、MOU(覚書)を締結しないと、補助金が使えないクラブが出てきます。また補助金管理セミナーへの出席、どうやって資金を管理するか聞いてから、覚書を結ぶ仕組みになっています。ロータリー財団ハンドブックの発刊。うちの地区は進んでおり、英語と日本語の併記、全てが網羅されているので、これ一冊で問題ありません。

ロータリー財団の組織で言うと、補助金委員会、ここには地区の補助金と、グローバル補助金が二つあります。佐藤幹事にも、こちらへ入っていただくこととなります。こちらとのかわりが非常に多いと思います。

実は、寄付には、年次基金と恒久基金とポリオプラス寄付と平和フェローの寄付とあります。皆さんが年に\$150と言っているのが年次基金です。年間で\$1000とかが恒久基金。

グローバル補助金(GG)と地区補助金(DG)があり、2014年3月1日から補助金申請が始まりますので、構想段階で補助金委員にご相談いただき、申請いただければ無事に補助金が下りると思います。以上、ご静聴ありがとうございました。



最後に参加者12名で (石井さん早退)

◆◆ 前回のニコニコBOX ◆◆ ¥13,000+¥5,000
累計総額 ¥386,500

<11月12日分>

- ・ふなご伝説語ります！(Alex)
- ・今日も一日宜しくお願いします。(塩沢)
- ・本日は片岡さんをお迎えして勉強モードです。片岡さんありがとうございます。(尾関)
- ・尾関さん、アレックスさん、石渡さん、おつかれさまでした！！(佐藤(前野)ますみ)
- ・片岡様、本日はどうぞ宜しくお願い申し上げます。PBG、大変良い経験をさせて頂きました。ようやくロータリアンとしての意識が芽生えてきたように感じます。12月の移動例会で語り合いましょう！(石渡)
- ・片岡様、本日もありがとうございます！！(山田)
- ・ニコニコ(ヘマントの代わりに)。片岡様本日はありがとうございます。(橋場)

<11月19日分>

- ・業務で来られなかったので、今週2回メイクアップします！(川井)
- ・ニコニコ(片山)
- ・ニコニコ(関端)
- ・山の手東の皆様、若輩者の集まりでございますが、未永く宜しくお願い申し上げます。(山田)
- ・今日を楽しみにしておりました。(橋場)

■12月のプログラム

- 12/3(火) Dr.Udo Kattein (Freising RCより・石渡会員ご紹介)
- 12/10(火) 夜移動例会@箱根 朝例会なし
- 12/17(火) 建築家 隈研吾様(尾関会員ご紹介)
- ※業務の関係上、別の方に変更の可能性あり
- 12/24(火) 比嘉秀年会員 イニシエーションスピーチ

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<http://atagorotary.com/>

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL:03-3568-3827 / FAX:03-3568-3829 / E-mail:office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

